

海外渡航リスク管理マニュアル（学生編）

本マニュアル及び関連様式は、すべて「もみじTop」の以下のページから閲覧・ダウンロードできます。

「もみじTop」－「学びのサポート」－「留学」－「海外渡航リスク管理」

URL <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/risk-kanri.html>



海外渡航の目的は海外での語学研修や留学、インターンシップ等様々ですが、海外では、「日本と違う」ということを自覚し、「危険に近付かない」「自分の身は自分で守る」という心構えが必要です。

また、**渡航前に、国際室が主催する「海外渡航リスク管理セミナー」（6月及び12月に開催）や各プログラムが主催するオリエンテーションに必ず出席し**、このマニュアル及び外務省発行の「海外安全虎の巻」をはじめとしたリスク管理に関する資料を読むとともに、外務省渡航登録サービス（「たびレジ」、在留届電子届出システム ORRnet）へ登録し、万全な準備をして臨みましょう。

なお、「緊急連絡カード」「トータルサポートサービスカード」は、帰国するまで常に携帯しましょう。

<【事件・事故・盗難等 緊急事態】以下へ連絡>

- ① 海外旅行保険会社の「トータルサポート窓口」（本学へ報告が入る）
 - ② 受入機関担当窓口【必要に応じて】
 - ③ 在外公館（日本大使館・総領事館等）【必要に応じて】
- ※ 可能であれば、本学の担当部署

広島大学では、外務省海外安全ホームページ（<https://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>）の「海外危険情報」を基に、学生の海外派遣の判断基準を、次のとおりとしています。

海外危険情報	本学の判断基準
レベル1 「十分注意してください。」	派遣は実施、派遣中の者は継続させるが、注意を払う。
レベル2 「不要不急の渡航は止めてください」	原則、派遣は延期又は中止、派遣中の者は帰国させる。
レベル3 「渡航は止めてください。（渡航中止勧告）」	派遣は中止、派遣中の者は即刻帰国させる。
レベル4 「退避してください。渡航は止めてください。（退避勧告）」	

I 渡航前

留学又は研修プログラムへの参加が決まったら、以下の手続き等を行う。

1. 渡航先の情報収集について

渡航先（国・地域）の安全（対日感情を含む。）・衛生・生活最新情報等をチェックする。

<渡航先情報収集に有用なサイト>

- ・ 外務省海外安全ホームページ <https://www.anzen.mofa.go.jp/>

2. 健康管理について

- (1) 事前の健康チェック、虫歯等の治療を行う。
(健康相談は、保健管理センターでも受け付け可能。虫歯治療は、海外旅行保険の対象外。)
- (2) 渡航先（国・地域）の感染症情報をチェックし、必要に応じて事前に予防接種を受ける。
- (3) 持病がある場合は、英語又は現地語による「健康状態に関する自己申告書」（様式③）を、事前に作成する。

<健康管理・感染症情報収集に有用なサイト>

- ・ 広島大学 保健管理センター <https://home.hiroshima-u.ac.jp/health/>
- ・ 厚生労働省検疫所 FORTH 海外で健康に過ごすために <https://www.forth.go.jp/>
- ・ WHO international travel and health <http://www.who.int/ith/en/index.html>
- ・ CDC Travelers' Health <https://wwwnc.cdc.gov/travel/destinations/list>

3. 海外旅行保険加入について

海外旅行保険に必ず加入する。

(クレジットカードに海外旅行保険付帯のものもあるが、補償内容が不十分であったり、請求等の手続きが煩雑であったりすることが多い。「死亡・後遺障害」「治療救援費用」「賠償責任」の補償を含む海外旅行保険に加入すること。)

本学のプログラムで海外渡航する学生は、本学が包括契約を結んでいる東京海上日動火災保険（株）の海外旅行保険（海外留学生トータルサポートサービス付き）への加入を原則としています。

海外留学生トータルサポートサービスとは、指定のアシスタンス社が保険加入学生からの照会・相談等に 24 時間 365 日対応するサービスで、相談内容は、体調不良、けが、盗難、事故等何でも受け付けており、その内容は本学にも報告されるため、状況に応じた迅速な対応が可能です。

- ・ トータルサポートサービス付き海外旅行保険のご案内（2018 年度版）
<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/OverseasTravelInsurance2018.pdf>

保険の内容に関する問合せ及び加入申請については、以下の窓口にて受け付けています。

【受付窓口】

- 東広島キャンパス：国際室国際部国際交流グループ（学生プラザ 3F）
- 霞キャンパス：霞地区運営支援部国際室（基礎・社会医学棟 1F）

4. 「たびレジ」または「在留届」への登録について（日本のパスポートを持つ学生のみ。）

(外務省渡航登録サービス <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>)

- (1) 海外に 3 か月未満の滞在を予定している学生は、外務省海外旅行登録「たびレジ」へ登録する。(渡航前に登録が可能。)
- (2) 海外に 3 か月以上滞在予定の場合、渡航後に「在留届」を提出する。

5. 大学で行う手続き等について

- (1) 所属学部・研究科の学生支援担当に、「留学願」（様式①）及び「緊急連絡先届」（様式②）を提出する。
- (2) 派遣先で修得する単位について、本学の単位としての認定を希望する場合は、その要件及び必要書類等を確認しておく。

6. 準備物等について

- (1) 紛失・盗難及び緊急時に備え、パスポート・ビザ・学生証・クレジットカード・航空券・保険証券

等の写し（コピー）を用意し、別途携行する。

- (2) 緊急時の連絡先をまとめた「緊急連絡カード」（様式④）を作成し、派遣中は常に携帯する。
- (3) 普段使用している薬等は持参する。
- (4) 派遣先、期間等に応じた「To Do リスト」（忘備録）（様式⑤）を作成する。

II 留学・研修中

1. 現地到着後の確認・連絡

- (1) 現地の治安状況等は、刻々と変化することから、改めて安全確認を行う。
- (2) 本学の派遣担当部署等へ、無事到着の一報（安否等）を入れる。

2. 常に自分の居場所を明らかにする。

- (1) 現地に3か月以上滞在予定の場合、在外公館へ在留届を提出する。
(外務省インターネットによる在留届電子届出システム <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>)
- (2) 長期休暇等で、現地の通常滞在先を離れる場合は、受入先の担当者等に滞在場所を報告する。

3. 現地での安全管理の確認

- (1) 緊急連絡先が、現地から確実に連絡が可能であることを確認する。
- (2) 在外公館・外務省 HP など、定期的に滞在先の危険情報をチェックする。
- (3) 現地において、治安の悪化、環境悪化、地震・洪水等の天災、大規模なデモ等、周辺事情が変化したときは、本学の派遣担当部署等に報告し、指示や助言を受ける。

4. 精神の健康を保つ。

- (1) 現地で頼りになる人を見つける（友人、受入先の担当者等）。
- (2) カウンセリングやピア・サポート制度等、受入先が提供している制度を利用する。
- (3) 行き詰まったら、1人で悩まない、1人で籠もらない。悩みはため込まないで、我慢せず、早めに日本の家族、友人、大学関係者に連絡を入れる。
- (4) 海外旅行保険の「トータルサポート窓口」の悩み相談受付を活用する。

III 帰国後

1. 大学等への連絡・手続き

- (1) 本学の派遣担当部署等に無事帰国の報告をする。
- (2) 単位認定等の手続きは、所属学部・研究科の学生支援担当に申し出る。
- (3) 派遣先の担当者に、無事の帰国を知らせる。

2. 海外旅行保険の補償について

物品の盗難等、海外旅行保険で補償されるものがあれば、請求手続きを取る。

3. 帰国後の健康管理

帰国後、数日以内に発熱等や体調不良となった場合、伝染性の感染症の可能性もあるので、病院を受診する前に海外旅行保険会社のトータルサポート窓口「海外健康電話相談サービス」に電話で相談する。なお、海外旅行保険の補償対象となる場合もある。

<様式一覧>

- ① 留学願
- ② 緊急連絡先届
- ③ 健康状態に関する自己申告書

④ 緊急連絡カード

⑤ T o D oリスト

<その他 海外渡航リスク管理に関連する資料（リンク集）>

- ・外務省「海外安全 虎の巻」
https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_01.html
- ・外務省「海外旅行のテロ・誘拐対策」
https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_10.html
- ・外務省「海外で困ったら 大使館・総領事館のできること」
https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_02.html
- ・国・地域別「安全の手引き」（各国・地域の大使館・領事館作成）
https://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/safety_guidance.html
- ・その他 外務省作成の海外安全情報（海外留学生向け）（外務省のホームページへリンク）
<https://www.anzen.mofa.go.jp/study/>
- ・厚生労働省「分かりやすい感染症Q&A」
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou16/01.html>

留 学 願
Request to Study Abroad

Sample

広島大学長 殿
To the President of Hiroshima University学 部・研究科・専攻科
School・Graduate School・Advanced Course _____学科・課程・類・専攻
Department・Program・Cluster・Major _____

学生番号/Student Number _____

氏 名/Name _____

生年月日/Date of Birth _____

私こと、下記理由により 年 月 日から 年 月 日まで
留学したいので、御許可くださるようお願いいたします。I request permission to study abroad from (Y /M /D) to (Y /M /D) for the
following purpose.

記

留学先大学名(所在地)/Destination (Country)

留学目的/Purpose

提出年月日/
Date of Submission _____本人氏名/
Signature of Student _____父母等氏名/
Signature of Guardian _____

許可書送付先/Mailing address in Japan to receive the Letter of Permission

〒 _____ TEL _____

- (注/Note) 1. 「父母等氏名」は、父母又はこれに代わる者とする。外国人留学生は、日本国内に在住する者とする。
- The guardian must be in Japan, and should be a parent or someone closely related to the student in daily life.
2. 「氏名」欄及び「本人氏名」欄は、必ず学生本人が自署し、「父母等氏名」欄は、必ず父母等本人が自署すること。
- The document must be signed by both the student and the guardian.
3. 渡航前に必ず「緊急連絡先届」を所属学部・研究科の学生支援担当に提出すること。また、「もみじTop」に掲載している「海外渡航リスク管理マニュアル(学生編)」に基づき、安全な海外渡航のための必要手続き及び準備を行うこと。
- In addition to submitting this request, the student must also submit the "Emergency Contact Notification" to the student support section of their school or graduate school before leaving Japan. Based on the "Overseas Travel Risk Management Manual (Student Edition)" on "MOMIJI Top", students must also be required to perform procedures to ensure their safety during their study abroad.
4. 留学中に本学の授業科目を履修する場合は、事前に所属学部・研究科の支援室へ申し出ること。
- If you wish to take courses at HU while you are studying abroad, you must apply in advance to the support office of your school or graduate school.

指導教員(チューター)所見/Supervisor's comments

(署名/signature)

※記載された個人情報は、留学手続業務及び調査・統計を行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

Personal information above will be used exclusively for the procedure for studying abroad and for statistical purposes.

緊急連絡先届 / Contact and Flight Information Report

本人・指導教員 / Student and Supervisor			
氏名 Name		生年月日 Date of Birth	
所属部局 Faculty/Department		学生番号 Student ID	
メールアドレス E-mail address		電話 Phone No.	
指導教員名 Supervisor @HU			
メールアドレス Supervisor's Email address		電話 Supervisor's Phone No.	
派遣先 / Host Institution Information			
派遣プログラム名 Name of Program			
留学・研修先 Host University		連絡先 E-mail/Phone No.	
学部・研究科等 Faculty/Institution			
受入担当者 Coordinator		連絡先 E-mail/Phone No.	
緊急連絡先 Emergency Contact	(連絡先名, TEL, E-mail等) (Contact Person, Phone No., E-mail)		
主要宿泊場所 / Accommodation Information			
宿舎, ホテル名 Accommodation			
連絡先 E-mail/Phone No.			
宿泊地住所 Accommodation Address			
渡航期間 Period of Stay	From: 年 月 日 ~ 年 月 日 (日間) (DD/MM/YY) To: (DD/MM/YY) (Days)		
ビザ・パスポート / Visa・Passport Information			
パスポート No. Passport No.		発行月日 Date of Issue	
ビザの種類 Visa Type		ビザ番号 Visa No.	
各種保険加入状況 / Insurance Status			
海外旅行災害傷害保険 (賠償責任保険付) / Travel Insurance with Indemnity Liability			
会社名 Insurance Company		保険証番号 Insurance Policy No.	
航空機利用状況等 / Flight Information			
往路 / Depart from Japan to Abroad:		復路 / Return from Abroad to Japan:	
出発日時 Time/Date of Departure		現地出発予定日時 Time/Date of Return	
便名 Flight No.		便名 Flight No.	
出発空港名 Departure Airport		現地出発空港名 Departure Airport	
乗継 (あれば) Connecting Flight (if any)		乗継 (あれば) Connecting Flight (if any)	
到着日時 Time/Date of Arrival		日本到着日時 Time/Date to Japan	
到着空港名 Arrival Airport		到着空港名 Arrival Airport	
国内緊急連絡先 (保護者等 2名指定) / Emergency Contact Person in Japan (parents etc, 2 persons required)			
連絡先 1		連絡先 2	
氏名 Name		氏名 Name	
続柄 Relationship		続柄 Relationship	
住所 Address		住所 Address	
電話番号 Phone No.		電話番号 Phone No.	
メールアドレス E-mail address		メールアドレス E-mail address	

Personal Medical Record 健康状態に関する自己申告書

Date 記入日 _____ / _____ / _____
(day / month / year)

Name 氏名: (given 名) _____ (family 姓) _____.

Student ID 学生番号: _____ Sex: Male 男 Female 女

Date of birth 誕生日 (day/month/year) _____ / _____ / _____

Concerning to your current health condition, please indicate appropriate boxes with "V," and fill in the necessary information in the given space. あなたの現在の健康状態に関して当てはまるものに"V"をつけ、必要事項を記入してください。

Immunization Record 予防接種歴 (If yes, indicate the date last vaccinated. 「はい」の時は一番最近の接種日を記入してください。)

- | | | |
|------------------------------|--|---------------------------------|
| • Hepatitis A/A型肝炎 | <input type="checkbox"/> Yes はい (Date: _____) | <input type="checkbox"/> No いいえ |
| • Hepatitis B/B型肝炎 | <input type="checkbox"/> Yes はい (Date: _____) | <input type="checkbox"/> No いいえ |
| • Tetanus/破傷風 | <input type="checkbox"/> Yes はい (Date: _____) | <input type="checkbox"/> No いいえ |
| • Rabies/狂犬病 | <input type="checkbox"/> Yes はい (Date: _____) | <input type="checkbox"/> No いいえ |
| • Yellow Fever/黄熱病 | <input type="checkbox"/> Yes はい (Date: _____) | <input type="checkbox"/> No いいえ |
| • Japanese encephalitis/日本脳炎 | <input type="checkbox"/> Yes はい (Date: _____) | <input type="checkbox"/> No いいえ |
| • Polio/ポリオ | <input type="checkbox"/> Yes はい (Date: _____) | <input type="checkbox"/> No いいえ |

Present health condition 現在の健康状態

- I am in good health, and I do not take any prescribed medicine at present.
健康で、処方されて飲んでいる薬はありません。
- I have (disease name) _____, but I **do not** take any prescribed medicine at present.
(病名)にかかっていますが、現在処方されて飲んでいる薬はありません。
- I have (disease name) _____, and I **do** take prescribed medicine at present.
(病名)にかかっており、処方された薬を飲んでいます。
- Drug name(薬名): _____, dose(投薬量) _____/day
- Drug name(薬名): _____, dose(投薬量) _____/day

Past major illness and injury 主な傷病歴

Name (傷病名): _____ at the age of (疾病年齢) _____.

Name (傷病名): _____ at the age of (疾病年齢) _____.

Allergy アレルギー

- I have a food allergy 食物アレルギーがあります。(Details 具体的に: _____)
- I have a drug allergy 薬のアレルギーがあります。(Details 具体的に: _____)
- I have an allergic disease アレルギー性疾患があります。
(asthma 喘息, atopic dermatitis アトピー性皮膚炎, other その他(_____))

Blood type and transfusion policy 血液型と輸血時の意思確認



My blood type 血液型: _____, Rh(_____)

- I agree to get blood transfusion if a qualified medical doctor judges it necessary. 医師が必要と判断した場合は輸血を受けることを合意します。
- I shall refuse blood transfusion for any reason. いかなる理由があろうと輸血は拒否します。

※持病等がある場合は作成(英語版及び現地語版)の上、渡航中は常に携帯すること。

【緊急連絡カード/Emergency Card】

※各自渡航前に作成(日英)の上, 渡航中は常に携帯すること。

<p>◆◆ 緊急連絡カード ◆◆  広島大学</p> <p>事故や災害に遭ったとき, 次の連絡先へ連絡してください。</p> <p>*氏名</p> <p>*受入機関責任者</p> <p>*プログラム実施責任部署又は 所属学部/研究科学生支援担当</p> <p>*海外旅行保険サポート窓口</p> <p>*最寄りの大使館・領事館</p> <p>*保護者</p>	<p>◆◆ Emergency Card ◆◆  HIROSHIMA UNIVERSITY</p> <p>Please make contact with the following persons if I cannot do so.</p> <p>Name</p> <p>Host Institution</p> <p>Contact persons</p> <p>at Home Instition</p> <p>Insurance</p> <p>Japanese consulate</p> <p>Guardian</p>
--	--

- ・留学・研修参加が決まったら、準備すること、持参する物のリストを作成しましょう。
- ・渡航先、期間、活動内容に応じて、準備する物は異なりますので、早めに準備を始めましょう。
- ・以下のリストは特にリスク管理を中心とした準備項目・物品リストの一例です。
自分の留学・研修にあった準備リストを作成し、万全な準備を行い渡航しましょう。

留学・研修までのTo Doリスト(例)

渡航までにすべきこと		チェック
1.	パスポート申請(有効期間の確認)	
2.	(必要な場合)ビザ申請	
3.	航空券手配	
4.	渡航先の情報収集	
5.	健康診断・虫歯治療	
6.	(必要な場合)予防接種	
7.	海外旅行保険加入	
8.	所属部局で「留学」や「海外渡航届」等の手続き	
9.	緊急連絡先情報確認とメモの準備	
10.	換金・クレジットカード等準備	
11.	(持参する場合)携帯電話の利用・設定方法の確認	
12.	英文メディカルレポート(特に持病等あれば)	
13.	外務省渡航登録サービス「たびレジ」への登録(3か月未満の渡航の場合) ※3か月以上の渡航の場合は、渡航後に「在留届」へ登録	

持参物リスト		チェック
<必需品>		
1.	パスポートとそのコピー(IDページ)	
2.	緊急連絡先メモ・カード(日本へは+81-(0)・・・)	
3.	保険会社の連絡先(保険証書等)	
4.	現金・クレジットカード	
5.	普段使用する薬	
5.	粉末スポーツドリンク	
6.	(場所によって)冷房対策上着	
7.	(場所によって)日焼け止め用品(クリーム・帽子等)	
8.	(場所によって)乾燥対策用品(リップクリーム等)	
9.	(場所によって)防虫対策用品(防虫剤)	

その他		チェック
1.	セミオフィシャルな衣類(会食・発表会用)	
2.	お世話になる方へのお土産	